

もぐし海のこども えんだより 令和6年6月号



先日、牛深小学校の運動会が開催され、数年ぶりに応援に行きました。卒園児を探し、成長した姿に感動し、思い出にふけることが出来ました。新年度が始まり、時間に追われていましたが、運動会の時間はとてもゆっくりと流れていたと思います。とても贅沢な時間でした。6月10日は「時の記念日」。梅雨に入るこの時期は、時間の使い方が一年の中でも特殊だと思います。そんな時期は、室内での過ごし方に工夫が必要です。園でも室内の過ごし方を見直すきっかけになります。そして、梅雨は子どもたちにとっても大人にとっても必要な季節です。室内でのあそびが外遊びとつながるような環境を整えていきます。



母の日のプレゼントはいかがでしたか？

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
30						1
2	3	4	5	6	7	8
	身体測定	歯と口の衛生習慣 (~6/10)	世界環境デー 保護者会役員会	避難訓練		海上保安庁 白浜ゴミ調査
9	10	11	12	13	14	15
	時の記念日	海上保安庁 安全教室		歯科検診 (全園児対象)		
16	17	18	19	20	21	22
父の日 白浜クリーン作 戦				おたんじょう会	夏至	
23	24	25	26	27	28	29
					交通指導	

水の季節

～出会いの季節「春」から発見・拡がりの遊び「夏」へ～



水は命と深く関わり、自由自在に変化します。海から誕生し、羊水の中で育った私達の命は、水との関わりを本能的に喜び、心が開かれ自由を獲得し、心にやすらぎを感じます。子どもたちは水と出会うと、水たまりや雨の中を好んで歩いたり、水面を叩いて楽しみます。水道では蛇口を開閉し、水の勢を楽しんで口に含んで吹いたりします。そして、水を手に汲んで飲んだり、水で草花を流したり、土山に水をかけ滑り降りたり、水の特性を活かして遊びを拡げていきます。次いで、水の流れを土や石で止めたりして川や大きな池造りと遊びを深めて行きます。このように水と土の遊びは子どもたちの意のままに思いのままになります。定まった形がなく可塑性があり、色々な試みができるのです。常に失敗が許されるということは形を簡単に消すことが出来、色々な試みが緊張感なく気持ちよく取り組めるのです。



脳の回路を開く 〈遊び＝造形活動〉「子どもの造形表現のプロセス」より

自然素材とのかかわりは、様々な遊びを見つけ出し、拡げ、深めて発展させていきます。このような自然素材との遊び＝造形活動では、人間が今日の生活を創り上げてきた長い歴史のなかで手に入れてきたものに、今、生きる子ども達が自分なりにフィットさせて、その過程の1コマ1コマを現前させます。遊びの中で、創意工夫を重ね、今に至る生活のプロセスを遊びの中で体験していきます。また、私たち人間が力を合わせて生活を高めてきたように、子どもたちも自然素材が十分に準備された自由な環境が与えられれば、主体的に遊びを発見し、拡げ、深めて、そして、自信を持てば、友だちに語りかけ、共に遊び、より創意工夫に満ちた大きな遊びを展開していきます。

7月の行事予定

7/1～6 七夕飾りつけ週間
7/月上旬 保育参観予定
7/17～19 お泊り保育(さくら組)



8月の行事予定

8/13～15 お盆に伴う希望保育

